

守谷型教育改革の足跡

「先取り」で全国から
注目され続けています!



文部科学省フォーラム登壇・事例集掲載・大臣視察

- ✓ 「学校の働き方改革フォーラム」 優良事例発表 (令和2年1月31日)
- ✓ 『学校における働き方改革～取組事例集～』 掲載 (令和2年2月)
- ✓ 「文部科学省主催市町村教育委員会研究協議会」 優良事例発表 (令和4年11月10日)
- ✓ 「学校の働き方改革フォーラム」 【動画】 守谷市登場シーン (18分～・1時間5分～)
 施策説明・パネルディスカッション登壇 (令和5年3月22日)
- ✓ 文部科学大臣視察① 守谷小学校 (令和2年1月16日)
 デジタル端末による学びの充実と教員の働き方改革
- ✓ 文部科学大臣視察② 黒内小学校 (令和4年9月16日)
 ICTを活用した授業や学校の働き方改革

全国の教育関係者に向けて授業公開・研究発表

- ✓ 守谷型教育改革の提案 黒内小学校・守谷中学校 (令和5年8月26日)
 「学習効果の最大化と働き方改革の両立」

一般誌・専門誌への掲載、セミナー登壇、テレビで紹介

- ✓ AERA DIGITAL (令和5年8月14・21日号)
 「週3日5時間授業」で教員の負担を軽減
- ✓ 『中等教育資料』(文部科学省) (令和7年7月号)
 「教育課程における中学校外国語科の指導と評価」
- ✓ 東洋経済education×ICT セミナー (令和7年7月28日)
- ✓ 日本経済同友会 (令和7年12月8日)
 「スポーツ・文化による社会の再生プロジェクトチーム」研修会
- ✓ 『報道特集』(TBS) (令和3年2月12日)
 守谷型カリキュラム・マネジメントと市独自の教科専科教員が紹介
- ✓ 『アド街ック天国』(テレビ東京) (令和8年1月24日)
 市独自の専科教員配置や学力の高さが16位にランクイン

茨城県教育委員会研修会での実践発表

- ✓ 茨城県教育委員会学校業務改革研修会 実践発表 (令和7年9月26日)

Moriya Vison 守谷型教育改革



わくわく子育て王国
Open-Hearted Moriya Kids,
Open-Minded Moriya Families.



守谷市長
松丸修久

重点施策

いじめゼロ

いじめ防止プログラムの自校化
市総合教育支援センターとの連携強化
「学びの多様化学校」設置プロジェクトスタート

学力向上

「生成AI」を活用した探究的な学びの推進
外国語教育・情報教育・特別支援教育の深化
確かな学力を支える自律した学習者の育成

2019～2021年

プラン1～3次

教育資源としての「ひと・もの・時間(余白)」を整備して、学習効果の最大化と働き方改革の両立を実現

- 守谷型カリキュラム・マネジメント
- 小学校教科担任制
- 守谷型GIGAスクール構想
- いじめ・不登校ゼロバック

2022～2025年

ビジョン1st

「プラン1～3次」をベースに、守谷型学校教育改革の継承・継続・深化・発展をとおして、守谷の学校のニューノーマルを実現

- 守谷型ラーニングスタイル
- 守谷型英語・グローバル教育
- いじめ・不登校ゼロバック+
- 部活動改革(アーリーデイ)

2026年～

ビジョン2nd

「多様性の包摂」と「個別最適化」を実現できる新たな教育環境を整備して、守谷型教育改革をアップデート

- 新守谷型カリキュラム・マネジメント
- 「生成AI」×「探究的な学び」の深化
- 「学びの多様化学校」設置プロジェクト

2030年

- 新学習指導要領を先取りし、
- 深い学び
- 多様な児童生徒を包摂する柔軟な教育課程
- 情報活用能力の抜本的向上を実現

「新しい学校教育のモデル」
を守谷から提案・発信



視察希望



教育改革プラン



守谷市HP



上記記事掲載各サイトへはこちらから!



守谷市教育委員会

★は「働きがい改革」との関連

01 確かな学力の育成



1 「守谷型ラーニングスタイル」

- 「生成AI」×「探究的な学び」=「深い学び」 NEW
- メタバース空間でのバーチャル職場体験(中学校) NEW
- ブラッシュアップ研修の充実(自律した学習者の育成)
- 大学連携 学習者用デジタル教科書活用実証研究(全校) 指定校:郷州小学校、御所ヶ丘中学校

2 グローバル・英語教育

- 「オンライン英会話(小5 ~中3対象)」の実施、「英会話型AIアプリ」の実証研究(小中学校)
- 英語を楽しむイベント(ライオンズクラブ杯、ALTと学ぼう、イングリッシュ・フェスティバル)の開催
- 文部科学省 教育課程実践検証協力校事業(外国語) 指定校:守谷中学校

3 情報教育

- 「生成AI」×「情報活用能力育成プログラム」=「デジタル・シティズンシップ教育」の推進
- 多様なプログラミングツールを活用したプログラミング教育の推進
- 守谷独自の情報活用能力アセスメント問題を活用した情報活用能力の育成

4 特別支援教育

- 「読み書き」の苦手さに気付き、寄り添うための「読み書きスクリーニング(小1・中2)」の実施
- 特別支援教育ソフトによる多面的なアセスメントと教材の活用
- 適切な学びの場の検討を充実させるための特別支援学校による巡回相談の推進

5 学びのサポート

- ★ 小学校教科担任教職員(理科・音楽科・図画工作科)による専門性を生かした授業
- ★ 小学校学習支援ティーチャーによるきめ細やかな学習および生活支援
- 検定助成の強化(英検以外にも対象を拡大) NEW
- サタデー学習支援教室(小4~6年対象)による学びの場の提供
- 図書検索ツール「ポケット図書館」から守谷市「デジタル図書館」にアクセス可能【中央図書館】 NEW



03 健康と体力を育む教育の推進



1 身体づくり

- 昼休みの体力づくり「遊ゆうタイム」の実施
- 「体力アップ推進プラン」による1校1プランの実施
- ヤクルト選手による「投力アップ」事業(小学校)
- ★ 「アーリーデー」「シーズン制」による中学校部活動時間の確保

2 健康教育

- 給食センター職員や栄養教諭と連携した食育推進【学校給食センター】 NEW
- 持続可能な質の高い給食を目指した「小・中学校の給食費」引き下げ NEW
- 高い虫歯予防率を誇る、児童生徒主体の活動で進める歯の健康づくり
- 「薬物乱用防止教室」「性教育」「がん教育」「生活習慣病予防教育」等の実施



02 豊かな心を育む教育の推進



1 「いじめ・不登校ゼロパック+(プラス)」

- 専門家の助言を生かした「いじめ防止プログラム」の自校化
- 安心・安全な学校、学級づくりを目指す中学校区「きらめきフォーラム」
- 1人1台端末で、子どもたちの心と生活を可視化、保護者面談やいじめ防止に活用 NEW
- 「守谷型いじめ・不登校フローチャート」を活用した組織対応 NEW
- 「校内フリースペース」と「フリースペース支援員」による心の居場所づくり
- 学びの機会を広げるサイト「みんなの学びサポート広場」の活用



2 「市総合教育支援センター」

- フリースペース「はばたき」との連携、相談員による教育相談体制の充実
- 市スクールソーシャルワーカー(各中学校区1名)による家庭訪問・関係機関との連携強化
- 教育と福祉の連携によるサポート体制の強化(こども未来部との連携)

3 「学びの多様化学校(中学校・分校)」設置プロジェクト (R10年度開校予定) NEW

- 「誰一人取り残さず、可能性を広げる学校」の設置準備
- 一人一人が自らの学びを選択・決定する特別なプログラム
- 茨城県 特色のある学校づくり推進事業(学びの多様化学校・本校) 指定校:けやき台中学校

04 地域とともにある学校づくり



1 学校と市・企業との連携

- 「未来のもりやミーティング(児童・生徒と市長・教育長との対話)」
- 企業協賛「教職員表彰」
- ★ 「部活動地域展開」推進【生涯学習課】
- 「アーカスプロジェクト」アートとの融合:高野小学校 NEW
- 「早朝の子どもの居場所づくり事業」開始:黒内小学校 NEW
- 「放課後チャレンジ教室(専門的な学び)」開始:御所ヶ丘小学校、郷州小学校 NEW
- 外部団体との学習支援連携 NEW

2 地域連携と働き方改革

- コミュニティ・スクールを活用した地域連携の推進
- 「交通安全教育」「防災教育」の推進
- ★ 地域人材「コミュニティ・スクールボランティア」活用
- 電話対応効率化のための録音機能導入【学校教育課】 NEW
- 「カスタマー・ハラスメント対応指針」策定 NEW
- ★ デジタル採点システムの導入(中学校) NEW
- 学校DX推進アドバイザー活用 NEW
- ★ 文部科学省 生成AIパイロット校事業(生成AI校務利用):大井沢小学校、大野小学校 NEW

